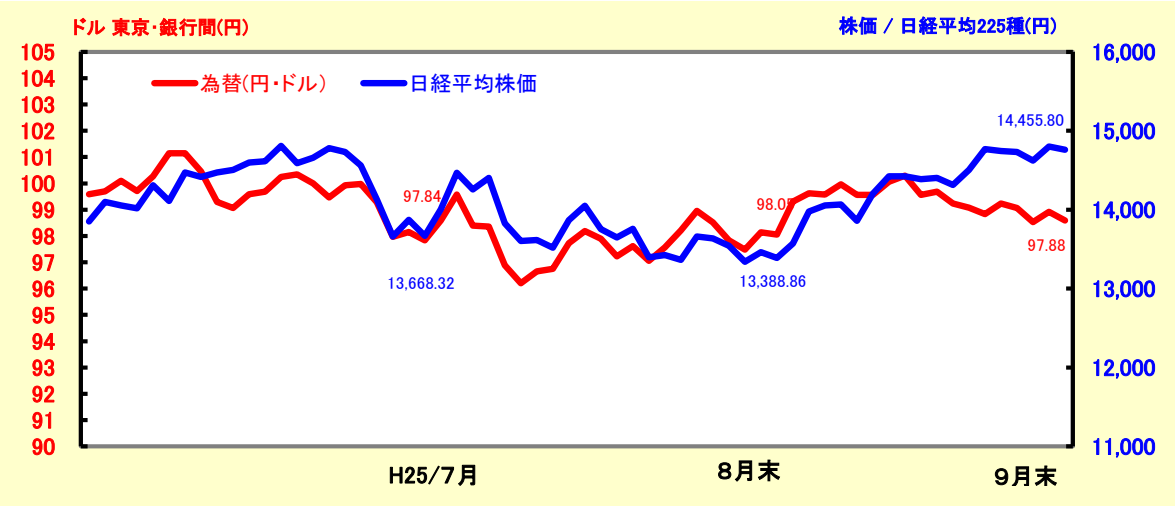
みらいしんきん Report

景 気 動 向 調 査 の ま と め

調査期間 平成25年7月～9月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調 査 内 容

平成25年7～9月期の業況/平成25年10～12月期の業況予想

今回の調査実施時期

平成25年9月中旬

調 査 先 数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡（事業所216先）

調 査 先 業 種 内 訳

製造業	32先	小売業	61先
卸売業	25先	サービス業	60先
建設業	22先	不動産業	16先

調 査 方 法

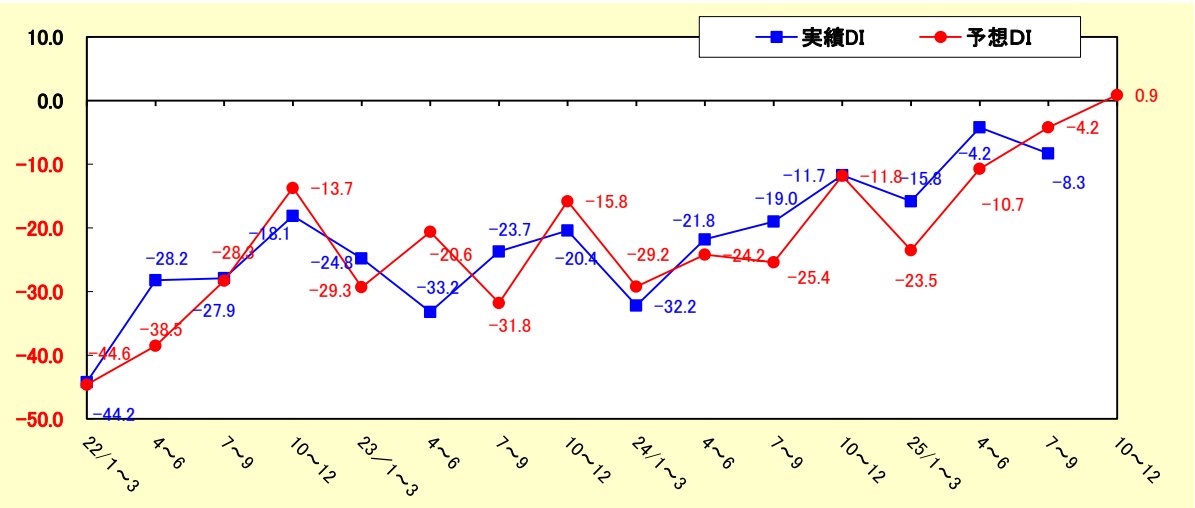
面接・聞き取りによる感触調査

分 析 方 法

各質問項目で、「増加」（上昇）したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」（下降）したとする事業所の割合との差（判断DI）で分析しています。

県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方

DI:25以上　DI:15～24　DI:0～14　DI:▲1～▲14　DI:▲15～▲24　DI:▲25以下

	7～9月期実績				10～12月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	▲ 8.3	▲ 10.9	▲ 14.3	10.0	0.9	▲ 3.3	▲ 3.6	20.0
製造業	3.1	▲ 5.8	40.0	0.0	3.1	5.8	0.0	0.0
小売業	▲ 40.9	▲ 46.1	▲ 44.4	▲ 12.5	▲ 29.5	▲ 38.4	▲ 37.0	25.0
卸売業	▲ 8.0	▲ 11.1	▲ 10.0	0.0	16.0	11.1	20.0	16.6
サービス業	▲ 1.6	10.7	▲ 17.8	25.0	10.0	7.1	10.7	25.0
建設業	31.8	20.0	33.3	37.5	36.3	40.0	22.2	50.0
不動産業	12.5	0.0	20.0	25.0	6.2	14.2	0.0	0.0

7月～9月の県内経済概況

（当金庫景気動向調査まとめ）

7月～9月の調査地区全域における企業の景況感を示す総合業況DIは▲8.3となり、前期比4.2ポイント下降、前年同期比10.6ポイント上昇となっています。

業種別の状況は、製造業は3.1となり、前年同期比31.2ポイント上昇、、小売業は▲40.9となり前年同期比2.6ポイント下降、卸売業は▲8.0となり、前年同期比8.0ポイント上昇、サービス業は▲1.6となり、前年同期比7.0ポイント上昇、建設業31.8となり、前年同期比40.8ポイント上昇、不動産業は12.5となり、前年同期比8.9ポイント下降となっています。

地域別では、別府地区が▲10.9となり、前年同期比10.5ポイント上昇、大分地区が▲14.3となり、前年同期比13.8ポイント上昇、県北地区が10.0となり、前年同期比5.0ポイント上昇となっています。

業　種　別　景　況

製　造　業

● 当期(7月～9月)の景況

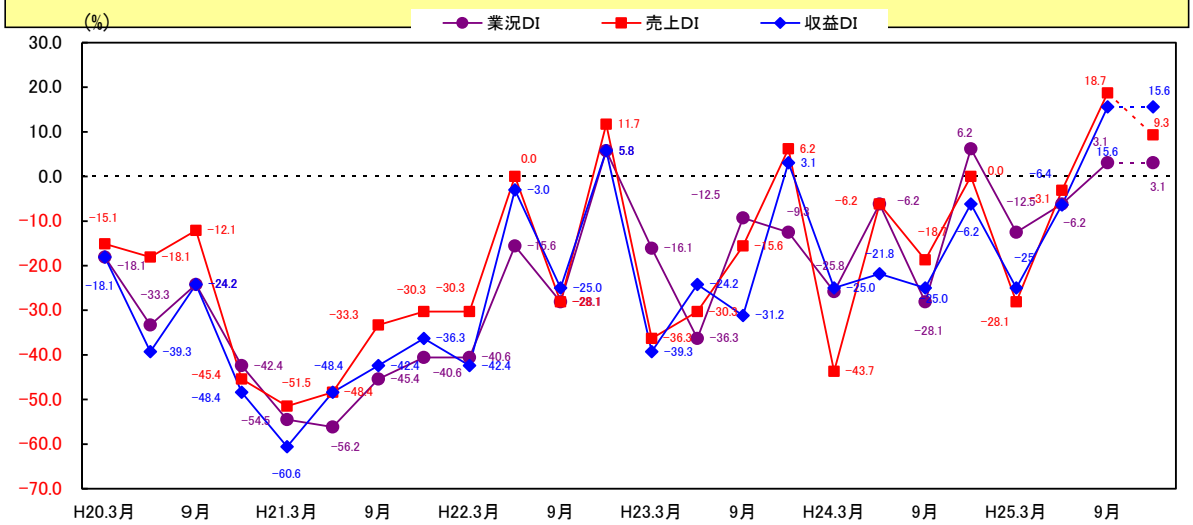
全域における業況DIは3.1となり前期比9.3ポイント上昇、前年同期比31.2ポイント上昇となっています。売上DIは18.7となり前期比21.8ポイント上昇、前年同期比37.4ポイント上昇となっています。収益DIは15.6となり前期比22.0ポイント上昇、前年同期比40.6ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲5.8となり前期比5.8ポイント下降、前年同期比23.6ポイント上昇で、大分地区が40.0となり前期比80.0ポイント上昇、前年同期比100.0ポイント上昇、県北地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比10.0ポイント上昇となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは3.1となり今期比同水準となっています。売上予想DIは9.3となり今期比9.4ポイント下降となっています。収益予想DIは15.6となり今期比同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が5.8、大分地区が0.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	22.2%
原材料高	15.2%
利幅の縮小	13.8%
同業者間の競争激化	11.1%
工場・機械の老朽化	5.5%

最重要経営施策

販路拡大	34.9%
経費節減	28.5%
情報力強化	7.9%
新製品・技術開発	6.3%
教育訓練強化	4.7%
教育訓練強化	3.1%

経営者のみなさまの主なコメント

○お盆を中心に夏休み期間中は順調であった。温泉を利用した地熱発電を業者からすすめられている。(食品製造)
○前期より売上がかなり伸びた。3代目の事業継承も完了し、更なる販路拡大を検討中である。(食品製造)
○高価格設定だった為、売上げが伸び悩んでいる。価格の引き下げを検討中である。(木工製品製造)
○金融緩和や財政政策の影響はない。今後も既存顧客を守ることを第一とする。(食品製造)
○アベノミクスによる影響は特にないが、従業員の賃金については引き上げを検討している。(木工製品製造)
○小麦の仕入れ価格が高騰しており、今後は値上げを検討している。(食品製造)
○消費税増税の駆け込み需要により、売上は対前期プラスとなった。(金属製品製造)
○受注は好調。設備投資を検討中である。(機械製造)

小　売　業

●　当期(7月～9月)の景況

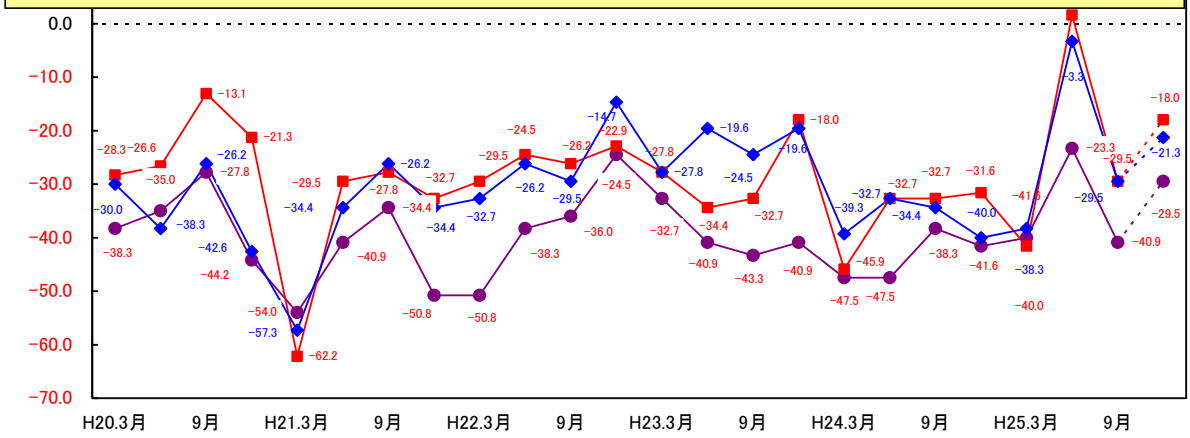
全域における業況DIは▲40.9となり前期比17.6ポイント下降、前年同期比2.6ポイント下降となっています。売上DIは▲29.5となり前期比31.1ポイント下降、前年同期比3.2ポイント上昇となっています。収益DIは▲29.5となり前期比26.2ポイント下降、前年同期比4.9ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲46.1となり前期比3.8ポイント下降、前年同期比11.5ポイント下降で、大分地区が▲44.4となり前期比32.9ポイント下降、前年同期比9.4ポイント上昇で、県北地区が▲12.5となり前期比12.5ポイント下降、前年同期比12.5ポイント下降となっています。

●　来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは▲29.5となり今期比11.4ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲18.0ポイントとなり、11.5ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲21.3となり今期比8.2ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲38.4、大分地区が▲37.0、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	24.0%
同業者間の競争激化	14.6%
大型店競争激化	11.3%
利幅縮小	11.3%
取引先減少	8.6%

最重要経営施策

経費節減	62.7%
売筋商品取扱	45.0%
品揃え改善	41.1%
宣伝・広告強化	31.3%
教育訓練強化	13.7%

経営者のみなさまの主なコメント

○販売商品を一部自社製造とした。収益の増加が見込まれる。(食品販売)
○取引先の高齢化により販売先が減少傾向にある。(衣料販売)
○店頭部門は配達を中心に売上を伸ばしているが、取引先の業況低迷により売上は減少傾向にある。(食品販売)
○大型店の影響により今後も顧客数の減少、売上の減少が予想される。アベノミクスの影響は実感できない。(食品販売)
○アベノミクスの影響は感じない。給料も据え置く予定。今後既存顧客へDM送付等でのセールスを展開していく。(車輌販売)
○仕入原価の値上がりにより収益が減少しつつある。(食品販売)
○今後は円安による輸入品目の高騰の影響を受ける可能性が高く、原価率高騰、利益圧迫の懸念がある。(食品販売)

卸　売　業

● 当期(7月～9月)の景況

全域における業況DIは▲8.0となり前期比12.0ポイント上昇、前年同期比8.0ポイント上昇となっています。売上DIは16.0となり前期比4.0ポイント上昇、前年同期比28.0ポイント上昇となっています。収益DIは8.0となり前期比8.0ポイント上昇、前年同期比20.0ポイント上昇となっています。

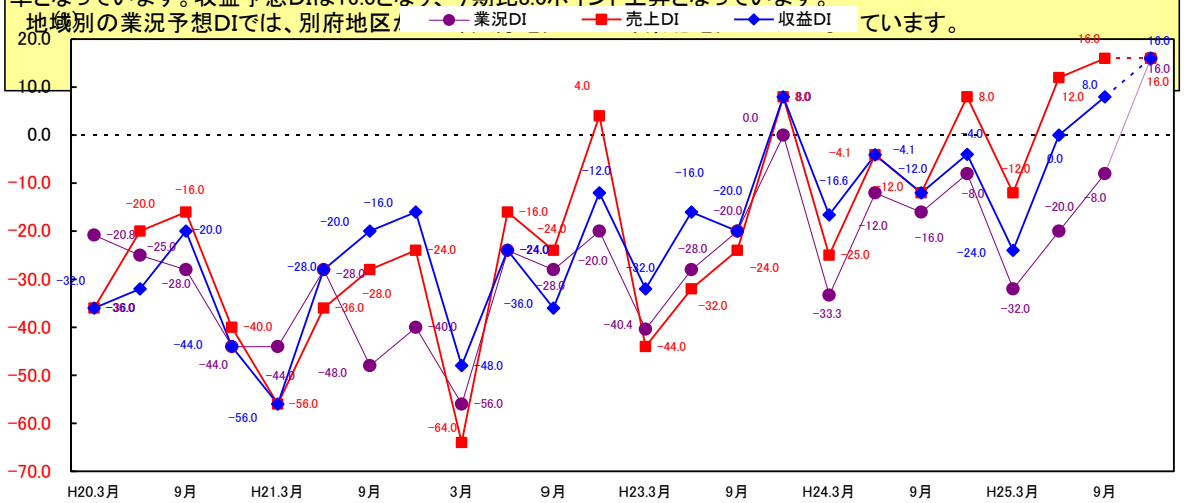
地域別の業況DIでは、別府地区が▲11.1となり前期比11.1ポイント上昇し、前年同期比11.1ポイント下降で、大分地区が▲10.0となり前期比10.0ポイント上昇、前年同期比20.0ポイント上昇、県北地区が0.0となり前期比16.6ポイント上昇、前

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは、16.0となり今期比24.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは16.0となり今期比同水準となっています。収益予想DIは16.0となり、今期比8.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が

ています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	24.5%
売上停滞・減少	17.5%
利幅縮小	15.7%
販売納入先からの値下要請	5.2%
天候不順	5.2%
取引先減少	3.5%

最重要経営施策

販路拡大	33.3%
経費節減	21.5%
品揃えの充実化	9.8%
特になし	7.8%
情報力強化	5.8%
流通経路見直し	5.8%

経営者のみなさまの主なコメント

○消費税率ｱｯﾌﾟにより悪影響が出ることが心配。(竹製品卸)
○県外への出荷を増やし更なる販路拡大を目指し収益を拡大する(竹製品卸)
○1先あたりの売上が減少し、会社全体の売上高も減少傾向にある。(塗料卸)
○ｱﾍﾞﾉﾐｸｽに対する期待感はあるが、実感はない。(建材卸)
○原材料の高騰により粗利益が大幅に減少した。(食品製造卸)
○経費削減に努めているが業況はほぼ横ばい、取引先数の増加が課題である。(消耗品卸)

サ　ー　ビ　ス　業

● 当期(7月～9月)の景況

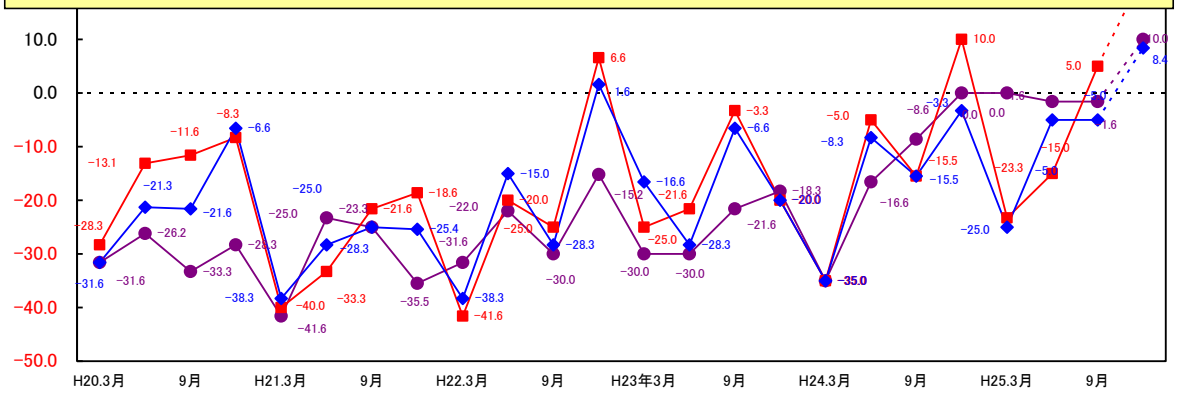
全域における業況DIは▲1.6となり前期比同水準となり、前年同期比7.0ポイント上昇となっています。売上DIは5.0となり前期比20.0ポイント上昇、前年同期比20.5ポイント上昇となっています。収益DIは▲5.0となり前期比同水準となり、前年同期比10.5ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が10.7となり前期比21.4ポイント上昇し、前年同期比37.6ポイント上昇で、大分地区が▲17.8となり前期比21.3ポイント下降、前年同期比21.3ポイント下降で、県北地区が25.0となり前期比同水準、前年同期比同水準となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは10.0となり今期比11.6ポイント上昇となっています。売上予想DIは22.0となり今期比17.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは8.4となり今期比13.4ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が7.1、大分地区が10.7、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	20.3%
同業者間の競争激化	17.1%
材料価格の上昇	8.5%
利幅縮小	7.0%
大手企業との競争激化	6.2%

最重要経営施策

経費節減	22.5%
販路拡大	22.5%
宣伝・広告強化	12.9%
人材確保	11.2%
提携先探す	8.0%
店舗・設備改装	6.4%
技術力強化	4.8%

経営者のみなさまの主なコメント

○経費削減を検討する中で省力化・合理化のための設備投資を検討している。(ホテル業)
○売上高は回復傾向にある。地道な営業活動、社員教育による接客向上、料理のよさが主要因と思われる。(ホテル業)
○経営は順調。今後は独自のシステムを全国へ広め更なる売上増加を目指す。(付帯業務サポート業)
○売上高は増加したが、国際情勢の悪化による原油価格高騰の影響で収益は減少した。(クリーニング業)
○外国人観光客(主にアジア方面)が増加した。(観光業)
○材料価格の上昇、お客様の減少により売上・収益がやや減少している。(美容業)
○売上はやや増加しているが利益率は横ばい、経費削減を行いつつ販路の拡大を図っていく。(飲食業)

建　設　業

● 当期(7月～9月)の景況

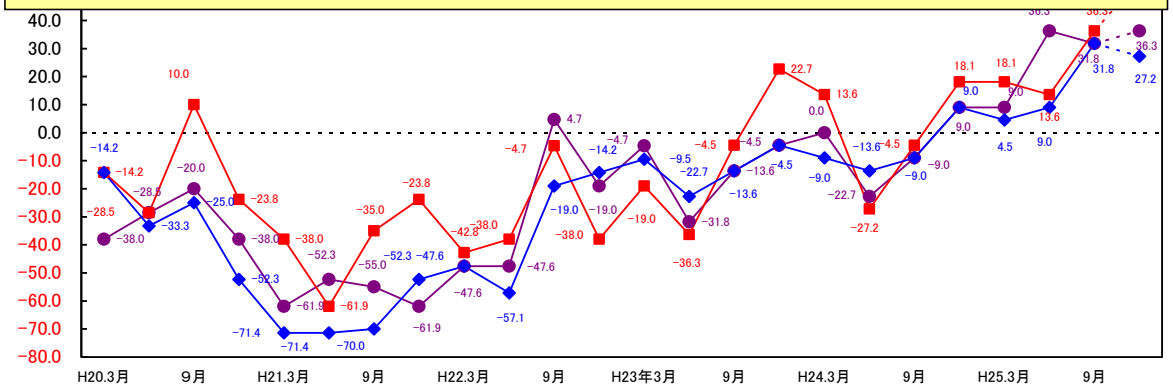
全域における業況DIは31.8となり前期比4.5ポイント下降、前年同期比40.8ポイント上昇となっています。売上DIは36.3となり前期比22.7ポイント上昇、前年同期比40.8ポイント上昇となっています。収益DIは31.8となり前期比22.8ポイント上昇、前年同期比40.8ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が20.0となり前期比20.0ポイント下降、前年同期比同水準で、大分地区が33.3となり前期比22.2ポイント下降、前年同期比88.8ポイント上昇で、県北地区が37.5となり前期比25.0ポイント上昇、前年同期比12.5ポイント上昇となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは36.3となり今期比4.5ポイント上昇となっています。売上予想DIは54.5となり今期比18.2ポイント上昇となっています。収益予想DIは27.2となり今期比4.6ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が40.0、大分地区が22.2、県北地区が50.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	21.7%
利幅縮小	15.2%
人手不足	13.0%
材料価格の上昇	13.0%
下請の確保難	13.0%
売上停滞・減少	6.5%

最重要経営施策

人材確保	22.4%
経費節減	18.3%
情報力強化	16.3%
販路拡大	14.2%
技術力向上	14.2%

経営者のみなさまの主なコメント

○駆け込み需要は好影響だが、消費増税後の反動(影響)が心配である。(住宅建築業)
○個人住宅の受注が増加傾向にあり、売上高は微増。今後の需要に備え土地の仕入を検討している。(土木建設業)
○リノベーションに力を入れており、付加価値の高い商品を提供している。(住宅建築業)
○個人住宅新築受注が増加しており、業況は活発化している。(内装業)
○大分駅裏のマンション建設に伴い売上は増加傾向にある。今後数年は受注の目処がたっており、安定した売上確保が見込める。(住設機器の販売)
○水害復旧工事・橋梁補強工事・道路拡張工事等公共工事を中心に、売上は増加傾向にある。(総合工事業)

不　動　産　業

● 当期(7月～9月)の景況

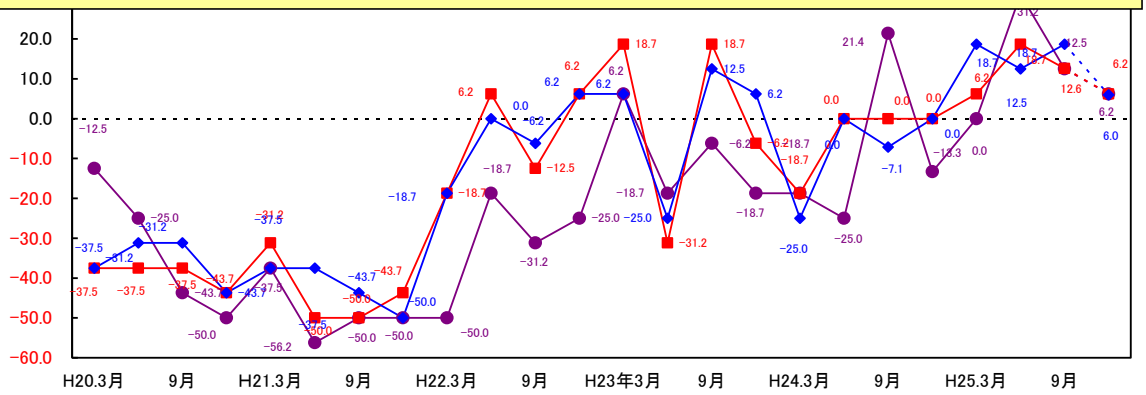
全域における業況DIは、12.5となり前期比18.7ポイント下降、前年同期比8.9ポイント下降となっています。売上DIは12.5となり前期比6.2ポイント下降、前年同期比12.5ポイント上昇となっています。収益DIは18.7となり前期比6.2ポイント上昇、前年同期比25.8ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり前期比42.8ポイント下降、前年同期比16.6ポイント下降で、大分地区が20.0となり前期比20.0ポイント上昇、前年同期比5.0ポイント下降で、県北地区が25.0となり前期比25.0ポイント下降、前年同期比同水準となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは6.2となり、今期比6.3ポイント下降となっています。売上予想DIは6.2となり、今期比6.3ポイント下降となっています。収益予想DIは6.2となり、今期比12.5ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が14.2、大分地区が0.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	29.1%
商品物件不足	20.8%
問題なし	12.5%
利幅縮小	12.5%
売上停滞・減少	8.3%

最重要経営施策

情報力強化	28.9%
販路拡大	18.4%
経費節減	15.7%
宣伝・広告強化	15.7%
不動産の有効活用	5.2%

経営者のみなさまの主なコメント

○昨年より市場に動きがあり、在庫としていた土地も売れた。今期の業績は改善する見通しである。(不動産業)
○業況に大きな変化なし。増税後の不動産市場の動きが気になる。(不動産業)

D　I　数　値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	ｻｰﾋﾞｽ業	建設業	不動産業
業　況	7月～9月実績	△ 8.3	3.1	△ 40.9	△ 8.0	△ 1.6	31.8	12.5
	10月～12月予想	0.9	3.1	△ 29.5	16.0	10.0	36.3	6.2
売　上	7月～9月実績	2.3	18.7	△ 29.5	16.0	5.0	36.3	12.5
	10月～12月予想	10.2	9.3	△ 18.0	16.0	22.0	54.5	6.2
受 注 残	7月～9月実績	24.1	6.2	***	***	***	50.0	***
	10月～12月予想	27.8	12.5	***	***	***	50.0	***
施工高	7月～9月実績	27.3	***	***	***	***	27.2	***
	10月～12月予想	36.4	***	***	***	***	36.3	***
収　益	7月～9月実績	△ 1.9	15.6	△ 29.5	8.0	△ 5.0	31.8	18.7
	10月～12月予想	3.7	15.6	△ 21.3	16.0	8.4	27.2	6.2
販売価格	7月～9月実績	△ 5.5	△ 9.3	△ 4.9	△ 6.8	△ 5.0	4.5	△ 12.5
	10月～12月予想	2.0	△ 3.1	0.0	8.0	2.2	4.5	6.2
仕入価格	7月～9月実績	25.2	40.6	24.5	8.0	30.5	27.2	0.0
	10月～12月予想	22.0	28.1	18.0	20.0	27.1	18.1	13.3
在庫	7月～9月実績	3.2	9.3	6.5	△ 4.0	***	0.0	△ 6.6
	10月～12月予想	1.3	3.1	1.6	0.0	***	△ 4.5	6.6
資金繰り	7月～9月実績	△ 10.2	△ 6.2	△ 26.2	△ 8.0	△ 8.4	4.5	12.5
	10月～12月予想	△ 13.5	△ 9.3	△ 31.1	△ 8.0	△ 10.1	0.0	6.2
残業時間	7月～9月実績	2.8	0.0	3.2	8.0	3.3	△ 4.5	6.2
	10月～12月予想	1.9	0.0	△ 1.6	12.0	1.6	4.5	0.0
人手状況	7月～9月実績	△ 14.0	0.0	△ 5.0	0.0	△ 30.0	△ 31.8	△ 12.5
	10月～12月予想	△ 14.0	0.0	△ 5.0	△ 8.0	△ 21.6	△ 45.4	△ 12.5

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	ｻｰﾋﾞｽ業	建設業	不動産業
業　況	7月～9月実績	△ 10.9	△ 5.8	△ 46.1	△ 11.1	10.7	20.0	0.0
	10月～12月予想	△ 3.3	5.8	△ 38.4	11.1	7.1	40.0	14.2
売　上	7月～9月実績	2.2	11.7	△ 34.6	22.2	17.8	20.0	14.2
	10月～12月予想	0.0	0.0	△ 19.2	11.1	7.1	20.0	14.2
受 注 残	7月～9月実績	9.1	5.8	***	***	***	20.0	***
	10月～12月予想	9.1	5.8	***	***	***	20.0	***
施工高	7月～9月実績	20.0	***	***	***	***	20.0	***
	10月～12月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収　益	7月～9月実績	△ 4.3	11.7	△ 42.3	0.0	10.7	20.0	14.2
	10月～12月予想	△ 7.6	5.8	△ 34.6	22.2	△ 3.5	△ 20.0	14.2
販売価格	7月～9月実績	△ 6.5	0.0	△ 15.3	0.0	△ 3.5	0.0	△ 14.2
	10月～12月予想	1.1	5.8	△ 3.8	0.0	0.0	0.0	14.2
仕入価格	7月～9月実績	30.4	41.1	23.0	11.1	39.2	60.0	0.0
	10月～12月予想	27.2	29.4	19.2	11.1	35.7	40.0	28.5
在庫	7月～9月実績	1.6	5.8	7.6	△ 11.1	***	0.0	△ 14.2
	10月～12月予想	3.1	0.0	3.8	0.0	***	0.0	14.2
資金繰り	7月～9月実績	△ 13.0	△ 11.7	△ 38.4	11.1	△ 10.7	20.0	14.2
	10月～12月予想	△ 17.4	△ 5.8	△ 34.6	11.1	△ 25.0	0.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	0.0	△ 11.7	0.0	11.1	7.1	△ 20.0	0.0
	10月～12月予想	△ 3.3	△ 5.8	△ 3.8	22.2	△ 7.1	△ 20.0	0.0
人手状況	7月～9月実績	△ 21.7	△ 5.8	△ 7.6	0.0	△ 46.4	△ 60.0	△ 14.2
	10月～12月予想	△ 17.4	△ 5.8	△ 7.6	0.0	△ 28.5	△ 80.0	△ 14.2

大分地区

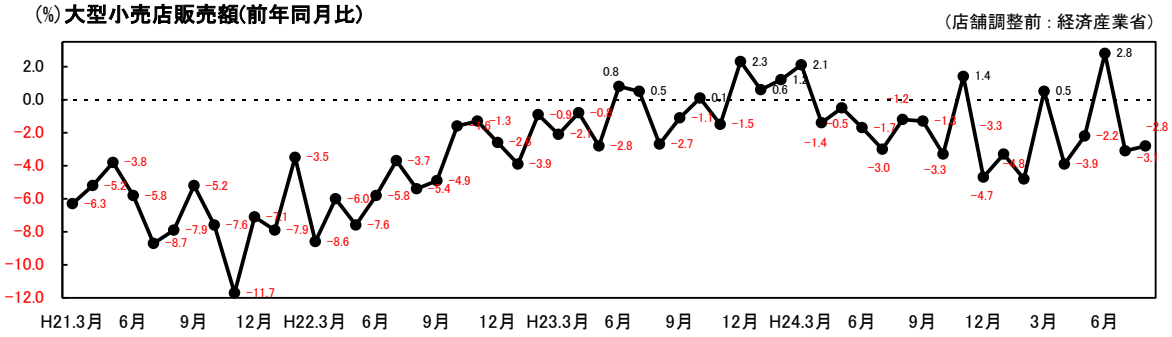
		総合	製造業	小売業	卸売業	ｻｰﾋﾞｽ業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	△ 14.3	40.0	△ 44.4	△ 10.0	△ 17.8	33.3	20.0
	10月～12月予想	△ 3.6	0.0	△ 37.0	20.0	10.7	22.2	0.0
売 上	7月～9月実績	0.0	60.0	△ 33.3	10.0	△ 3.7	44.4	40.0
	10月～12月予想	16.9	20.0	△ 14.8	30.0	33.3	55.5	0.0
受 注 残	7月～9月実績	57.1	40.0	***	***	***	66.6	***
	10月～12月予想	42.9	20.0	***	***	***	55.5	***
施工高	7月～9月実績	33.3	***	***	***	***	33.3	***
	10月～12月予想	44.4	***	***	***	***	44.4	***
収 益	7月～9月実績	△ 1.2	80.0	△ 25.9	10.0	△ 18.5	44.4	40.0
	10月～12月予想	12.0	60.0	△ 11.1	20.0	14.8	44.4	0.0
販売価格	7月～9月実績	△ 3.6	△ 20.0	△ 3.7	0.0	△ 7.4	11.1	0.0
	10月～12月予想	△ 3.6	△ 20.0	△ 3.7	10.0	△ 7.4	0.0	0.0
仕入価格	7月～9月実績	21.7	60.0	25.9	10.0	18.5	22.2	0.0
	10月～12月予想	15.7	60.0	14.8	20.0	14.8	0.0	0.0
在庫	7月～9月実績	△ 1.7	0.0	3.7	△ 20.0	***	0.0	0.0
	10月～12月予想	△ 3.6	0.0	0.0	△ 10.0	***	△ 11.1	0.0
資金繰り	7月～9月実績	△ 14.5	△ 20.0	△ 22.2	△ 20.0	△ 11.1	0.0	0.0
	10月～12月予想	△ 15.7	△ 20.0	△ 37.0	△ 20.0	0.0	0.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	2.4	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	20.0
	10月～12月予想	5.1	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0
人手状況	7月～9月実績	△ 6.0	20.0	△ 3.7	0.0	△ 14.2	0.0	△ 20.0
	10月～12月予想	△ 8.3	20.0	△ 3.7	△ 10.0	△ 14.2	△ 11.1	△ 20.0

県北地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	ｻｰﾋﾞｽ業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	10.0	0.0	△ 12.5	0.0	25.0	37.5	25.0
	10月～12月予想	20.0	0.0	25.0	16.6	25.0	50.0	0.0
売 上	7月～9月実績	7.5	10.0	0.0	16.6	△ 25.0	37.5	△ 25.0
	10月～12月予想	20.0	20.0	△ 25.0	0.0	50.0	75.0	0.0
受 注 残	7月～9月実績	16.7	△ 10.0	***	***	***	50.0	***
	10月～12月予想	38.9	20.0	***	***	***	62.5	***
施工高	7月～9月実績	25.0	***	***	***	***	25.0	***
	10月～12月予想	50.0	***	***	***	***	50.0	***
収 益	7月～9月実績	2.5	△ 10.0	0.0	16.6	△ 25.0	25.0	0.0
	10月～12月予想	12.5	10.0	△ 12.5	0.0	50.0	37.5	0.0
販売価格	7月～9月実績	△ 2.5	△ 20.0	25.0	0.0	0.0	0.0	△ 25.0
	10月～12月予想	10.0	△ 10.0	25.0	16.6	25.0	12.5	0.0
仕入価格	7月～9月実績	20.5	30.0	25.0	0.0	50.0	12.5	0.0
	10月～12月予想	23.1	10.0	25.0	33.3	50.0	25.0	0.0
在庫	7月～9月実績	14.3	20.0	12.5	33.3	***	0.0	0.0
	10月～12月予想	5.7	10.0	0.0	16.6	***	0.0	0.0
資金繰り	7月～9月実績	5.0	10.0	0.0	△ 16.6	25.0	0.0	25.0
	10月～12月予想	0.0	△ 10.0	0.0	△ 16.6	25.0	0.0	25.0
残業時間	7月～9月実績	10.0	20.0	12.5	16.6	0.0	0.0	0.0
	10月～12月予想	7.5	10.0	0.0	16.6	0.0	12.5	0.0
人手状況	7月～9月実績	△ 12.8	0.0	0.0	0.0	△ 25.0	△ 50.0	0.0
	10月～12月予想	△ 17.9	0.0	0.0	△ 16.6	△ 25.0	△ 62.5	0.0

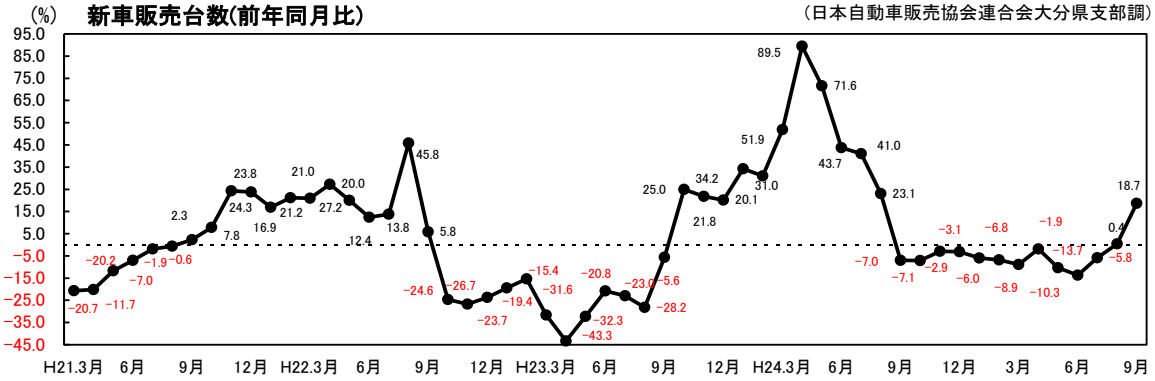
大型小売店販売額

平成25年8月の県内大型小売店販売額は98億1千3百万円で、前年同月比2.8ポイントの下降となっています。店舗調整後は前年同月比3.0ポイントの下降となっています。品目別では、衣料品が前年同月比4.6ポイントの下降、飲食料品が0.6ポイントの上昇、その他の商品が5.6ポイントの下降となっています。



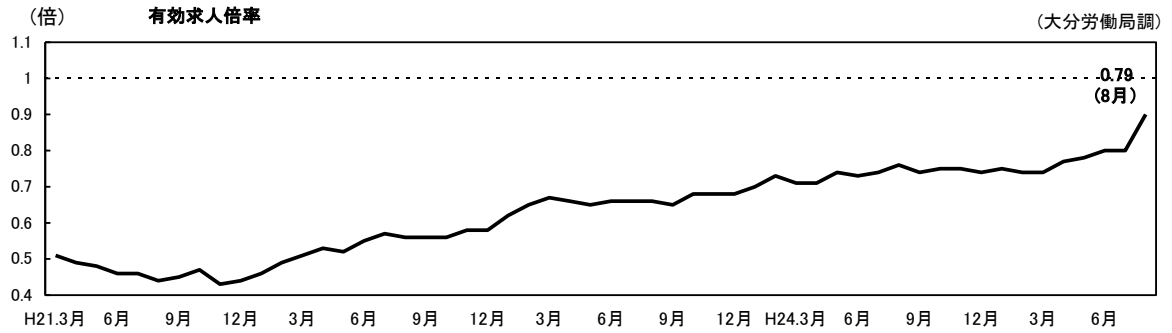
新車販売台数

9月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数（総合計）は5,399台で前年同月比を18.7%上回り、2ヵ月連続のプラスとなりました。
車種別では、普通乗用車が1,096台で前年同月比18.0%増加し、小型乗用車が1,416台で前年同月比13.9%増加となっています。



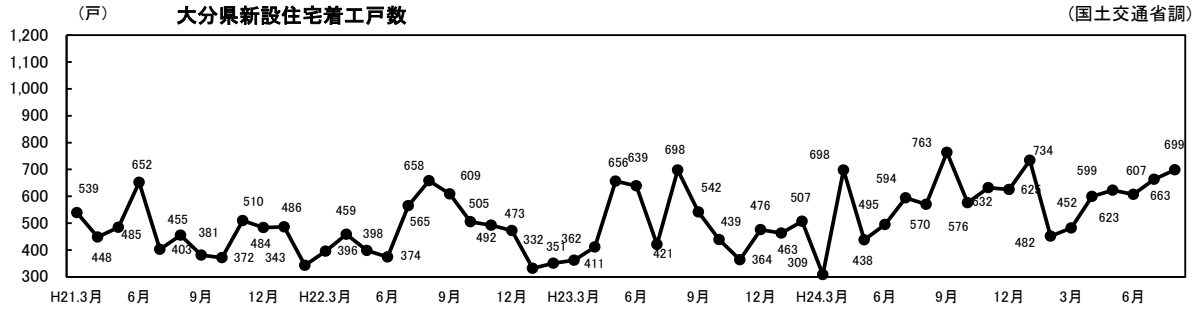
有効求人倍率

平成25年6月の県内有効求人倍率は0.80倍で全国平均は0.92倍、7月の県内有効求人倍率は0.80倍で全国平均は0.94倍、8月の県内有効求人倍率は0.79倍で全国平均は0.95倍、となっています。8月の地域別では大分管内が0.76倍、別府管内が0.66倍、中津管内が0.80倍となっています。



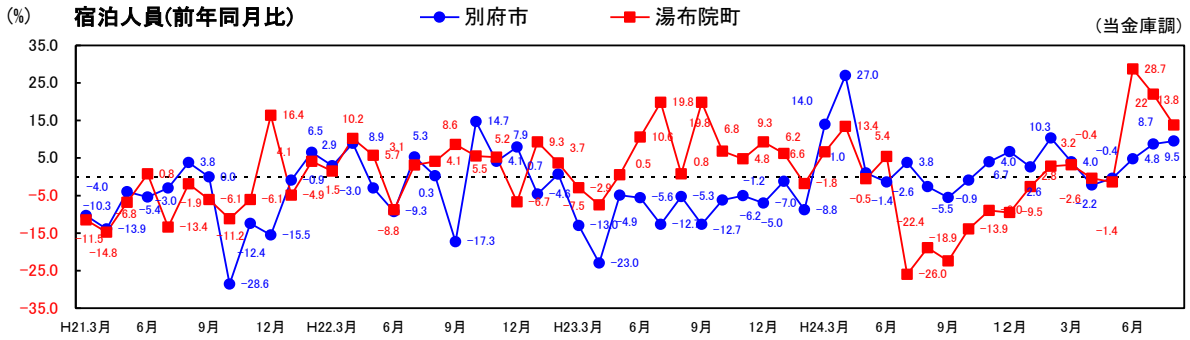
新設住宅着工戸数

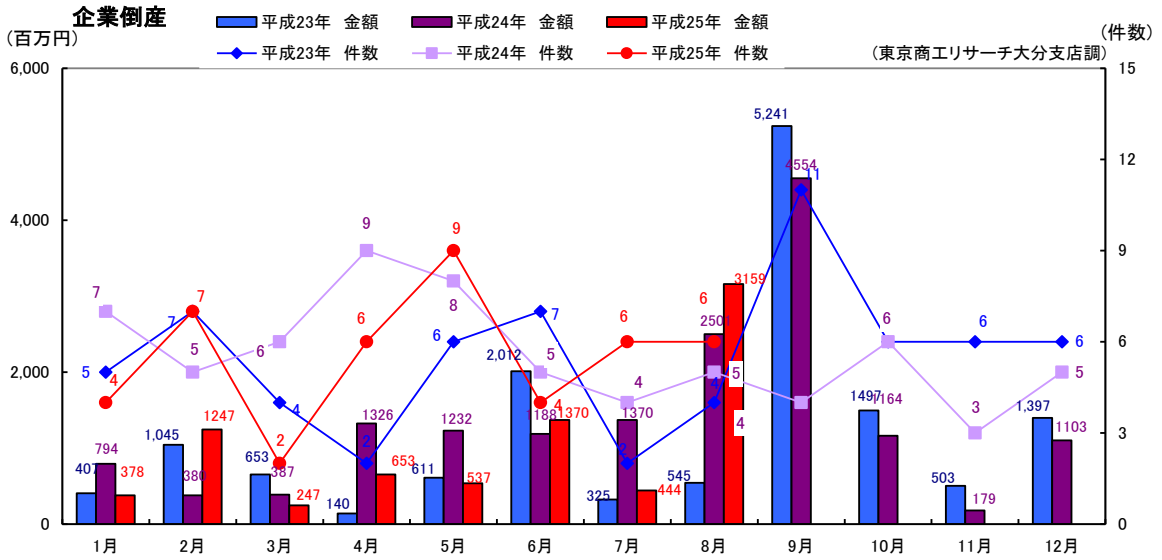
平成25年6月の住宅着工戸数は607戸、7月は663戸でした。8月は699戸で、うち持家は307戸、貸家は290戸、分譲住宅は102戸となっています。



観光動向

平成25年7月の前年同月比宿泊人数は、別府地区で8.7ポイントの上昇、湯布院地区で22.0ポイントの上昇、8月は別府地区で9.5ポイントの上昇、湯布院地区で13.8ポイントの上昇となっています。



企業倒産状況

東京商工リサーチ大分支店の調査によると、平成25年6月の県内の企業倒産件数は4件で負債総額は13億70百万円、7月は6件で負債総額は4億44百万円、8月は6件で31億59百万円となっています。